

令和2年4月30日（木）  
福井工業大学附属福井中学校・福井高等学校の生徒の皆さんへ  
校長 佐々木栄秀

### 【はじめに】

福井工業大学附属福井中学校および福井高校の生徒の皆さん、こんにちは。ほぼ2か月間休校となっていますが、いよいよ皆さんの辛抱や我慢も限界に来ているのではないかと思います。しかしながら、この新型コロナウイルスは4か月経っても未だに正体が把握できずに、適切な治療薬も見つかっていません。最悪・最強のウイルスです。まだまだみんなで頑張らねばならないと思います。

### 【休校延期】

この数日間に、教育界において二つの大きな決定がなされました。28日に福井県知事から、5月7日としていた県立学校の再開について「当面の間、休校を延長する」と発表されました。市町教育委員会にも同様に小中学校の休校継続を要請しました。休校の期限は決めていないが、再開の1週間前には明らかにするとのことでした。政府も、昨夜、緊急事態宣言を全国一律で延長する検討を始めました。

本校は、4月7日の福井県知事の要請を受け、5月6日まで休校し7日から学校を再開する予定でしたが、今回の県からの休校延期要請を受け、当面の間（5月31日を目処に）休校期間を継続したいと思います。ただし、社会状況によっては、休校期間の終了が早まることも遅くなることもあります。本校のホームページ、スタディサプリ、電話等で連絡します。

学校再開については、1週間前には事前に連絡しますので、万全の体調で登校してください。何度もお願いしてきましたが、熱や体調不調、風邪症状がないように十分体調管理をしておいてください。そして、今は stay home をよろしく願います。

### 【毎日、先生方は・・・】

現在、学校では、先生方は休校期間延期に備え、授業配信のために、毎日授業の録画撮りをしています。5月11日以降、準備ができ次第、授業映像を配信します。詳細は別途お知らせします。

また、担任の先生からは、電話やスタディサプリ等を通して、皆さんに健康状態や学習・体力作りの進捗状況を聞いていると思います。さらに、5月7日からは、週1回を目処に登校日も設定します。日程は、ホームページで別途お知らせしています。中学校は5月7～8日、高校は5月7～8日および11～13日に第1回目の登校日を設けます。

生徒の皆さんが、「密」にならないように、クラスを時間差や少人数に分け、分散登校・時差登校してもらい、課題のチェックやテストおよび面談をする予定です。登校日には、自宅で検温し、もし体調不良であれば登校を控えてください。出席停止扱いとします。

#### 【インターハイ・全中の中止】

二つ目の大きな決定は、中学校・高校スポーツ界に激震が走った決定です。26日に全国高等学校体育連盟（全国高体連）が全国高校総合体育大会（全国高校総体・インターハイ）の史上初となる中止を決めました。また、福井県高体連も、インターハイ予選を兼ねる県高校春季総体を中止すると決めました。春季総体は5月29日～31日を中心に開催予定でした。また、インターハイは8月18日を中心日として北関東3県を中心に21府県で分散して開催される予定でした。さらに、全国中学校体育大会（全中）も中止が決まりました。

これまでインターハイでの活躍や全国優勝などを目標とし、クラブで頑張ってきた生徒および文武両道で頑張ってきた生徒の皆さんには、かける言葉も見つかりません。ぽっかり空いてしまった心の穴を埋めることは簡単にはできないと思います。文句しか出てこないと思います。なぜ自分達の時にと、不運を嘆く声も聞かれます。

しかし、君たちの高校生活やスポーツ人生、人生そのものが終わったわけではありません。早く気持ちを切り替えて、新たなステージに進んでいただきたいと思います。まだ、県民スポーツ祭や野球部の甲子園大会に備えて練習する生徒の諸君もいます。サッカー部やバレーボール部は正月明けに最も大事な全国大会があります。今年も、私は応援に行きますよ。

また、次のステージとして、9月には就職試験や資格試験に挑む生徒もいます。進学に備え、推薦入試やAO入試も10月に始まります。今年は全国の高校生が、部活動の実績・戦績を持っていないので、入試での実技試験が重要になるのでしょうか。それまで、体を鍛え上げておく必要があります。ましてや、大学、プロ、日本一を目指す生徒の皆さんには、インターハイ以上の大事なことがあるはずです。また、将来、指導者や教師を目指す生徒もいるでしょう。選手という立場でなく、一歩引いた立場で、後輩の1、2年生を指導するときに新たな目を持つことができます。

自分の境遇について不満は尽きませんが、少しずつ前に進みましょう。気持ちを切り替え、次のステージに向かってください。にわかには浮上してきた9月入学とか文科大臣杯などはまだ絵空事でしかありません。しっかりと地に足を着けて歩んでほしい。まずは、友だちと切磋琢磨し、有意義な高校生活を送ることから始めましょう。

### 【感染症状況】

4月30日現在、本校の教職員や生徒の皆さんの新型コロナウイルスへの感染者はいません。報告を受けていません。皆さんは、外出自粛要請に応え、家で我慢して過ごしているものとっております。感謝します。

現在の福井県の感染症状況を報告しますと、感染者は122人。亡くなった方は8人。重体・重症者8人、中等症・軽症・無症状者42人、退院した方は64人。この1週間の新たな感染者数は0人か1人。感染経路の不明な人が少ないことや濃厚接触者の隔離により、新たな感染者数が低く抑えられている現実は非常に好ましい結果であります。医療従事者の方々に深く感謝申し上げます。しかしながら、本県や他の都道府県の例を見ると、油断の結果、感染は一気に広がりますので、常に気を引き締めていかねばならないと思われれます。何より、感染者数がゼロになり、医療従事者の方が早く平常に戻り、1日でも休養できる余裕ができることが重要であります。我々は、感染者ゼロになるまで、現状を乗り越えていかねばなりません。第2、第3の感染の波が来たときに、医療従事者の方々が少しでも余裕をもっていることが重要であり、また流行を少しでも遅らせながら、ワクチンや治療薬の開発が間に合うことを祈るのみであります。東大、阪大や国立感染症研究所の方々の研究が待たれます。

最近の情報によると、軽症の方が1日で病状が急変し、死に至る例が出ております。また、発熱や咳などの風邪症状がなくても感染させている例も見つかっております。やはり非常に怖いウイルスであることが報じられております。風邪症状が表れていなくても、人に感染させたり人から感染してしまうことを理解し、周りの人はみんな感染者である可能性があることを意識して、どうか常にマスクを着用してください。

### 【県外生の皆さん】

県外生の皆さん、県を超えての移動が全国的に難しい状況です。従って、皆さんは、休校中の3～4回の登校日には登校する必要はありません。（出席停止扱いです）代わりに部顧問や担任が電話等で連絡をとります。また、寮に入る前には、地元で少なくとも2週間、家族や身の回りの人が感染者への接触はないことを確認させていただき、入寮していただきます。300人余りの寮生を守り、全員が元気に学校生活を開始できるように、慎重な入寮手続きとなりますことをご理解ください。

### 【最後に】

再度強く、常に「3密」を避け、マスクを着用し、大きな声での会話を避け、人と接触しないように2メートル以上の距離をあけるなどをお願いします。また、外から帰宅したら、15秒間手を洗い・うがいをし、自分の身は自分で守ってください。大切な人を守ってください。感染症の兆候（37度以上の発熱、咳、倦怠感、頭痛、味覚障害、臭覚障害など）があり、発症が疑わしいときには外出を控え、誰とも接触しないようにしてください。そして、まず、近くの保健所に電話をして指示に従ってください。マスク着用などの予防対策をせずに外出することは厳禁です。一番の対策は、外出を控え、ウイルスに近づかないことです。よろしくお願いします。

#### 県民行動指針(Ver. 2) 抜粋

- 1 不要不急の外出・会合を自粛
- 2 感染防止対策の徹底（こまめな手洗い・うがい、マスク着用）
- 3 感染リスクが高まる密閉・密集・密接の場を  
「つぐらない」「近づかない」
- 4 必要以上の買い物を控えるなど、冷静な行動をする
- 5 人権・個人情報保護を徹底  
（「デマ」を信じない、拡散させない）  
（医療従事者等への誤解・偏見に基づく差別をしない）